


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立龔学校 】

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	本校 中学部 1年～3年 12名 本校 高等部 1年～3年 8名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（中学部・高等部：保健体育 ） ② その他（中学部・高等部：部活動 ）
4 目標 (ねらい)	(1) 交流を通して、あらゆる障壁に挑戦する力、対話をする力、意欲（向上心）を身につける。 (2) 障害の有無にかかわらず、自分のできることに自身を持ち、他者とつながる気持ちを育む。 (3) スポーツを通じて、つながりや生涯スポーツの興味・関心をもつ。
5 取組内容	本校 中学部・高等部の取組 (1) オリンピック。パラリンピックと国際理解について学ぶ。 令和3年6月3・10日 (2) 交流ソフトボール大会 ①7月12日 北嵯峨高校生への事前学習 ②7月15日 北嵯峨高校生 合同練習 ③7月27日 交流ソフトボール大会   (3) シットイングバレー 令和3年 9月、10月、11月  

	(4) オリンピック・パラリンピックについてのアンケート 令和3年 7月、9月、12月
6 主な成果	<p>本校 中学部・高等部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックの歴史や種目について学ぶことで、大会に意欲的に関わることができた。 ・パラリンピックスポーツについて興味関心を持つことができた。実際に競技を行うことで、運動に苦手意識のある生徒でも楽しんで行うことができた。 ・他校の学校と交流を行うことで、相手のことを考えたコミュニケーション方法を考え、実践することができた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>本校 中学部・高等部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に合わせて、ルールの変更やボールの種類をかえながら取り組んだ。 ・一般高校へ事前指導を行うことで、当日スムーズな進行をすることができた。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数の減少、日程、時間等の都合により球技をするうえで十分な人数での活動が難しかった。
9 来年度以降の実施予定	<p>今年度実施できたことは、来年度も引き続き実行していきたい。また、コロナ関係で中止になってしまった大会等につきましてもこれからの状況を見ながら検討していきたい。</p> <p>実施することで得られるものがたくさんあるので、前向きに検討していきたい。</p>